

ページ

だけの方、お子さんのス
話題を募集しています！
課まで。

いつの間にか空は高くなり、吹く
風はもう秋の風ですね。夏の終わりは
少しさみしいけれど、次の楽しみが
待っていますよ！さんまにきのこに
運動会に…。

◎前回の答え（8／1）と当選者

問1－②屋根 問2－①東伊豆町
問3－③さわやか

正解総数18通（応募総数18通）の中から抽選で、北澤
桜子さん（長地権現町2）、小林敏子さん（本町2）、
佐藤美佐子さん（若宮1）、山田隆康さん（長地柴宮
1）、山田好道さん（長地梨久保2）に記念品をお送
りします。

**あなたに
挑戦！**
No.238
広報クイズ

問1 今年10月1日、日本に住んでいるす
べての人を対象に行われる調査は？

答え ①国勢調査 ②国政調査
③国税調査

問2 衆議院議員総選挙の投票日は？

答え ①9月1日 ②9月11日
③9月15日

問3 市民のみなさんのご意見を施策に反
映させるために設置しているのは？

答え ①コメントメール
②アイデアメール
③アイサツメール

ヒント…記事を読むと…。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書
きになり、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所（住所
不要）》まで。9月20日の消印まで有効。ひと言書きそえて
くださると嬉しいです。（ひと言は15日号の「みんなの声」
のコーナーへ掲載させていただく場合があります）

市民しポーター だより

小平陽子さんの
市民ボランティアレポート

本年度初の試み！

夏休み学童クラブで
市民ボランティア活動が
行われました！

この日ボランティアに来ていた伊藤さんは屋外遊びもたくさんし、音楽講師だった腕を
生かして子供達とオルガンを弾いたりして過ごしたそうです。こちらが遊んでもらって
るようで楽しいと話してくれました。
ボランティアには高校生から60代の方まで19人の応募があり、中学生の自主的な参加も
あったそうで、驚きました。今回は大半が学生さんだったそうですが、子供達からみると
お兄さんお姉さんという感覚で、エネルギーに一緒に体を使って遊んでくれるのでと
ても喜ばれていたそうです。この他に読み聞かせの団体がボランティアとして入ったり、
映画館や、やまびこ公園、アンパンマンワールドに出かけたりなど、盛りだくさんの夏休
み学童クラブだったようです。
社会教育主幹の酒井さんにお聞きした所、ボランテ
ィア参加という初の試みが成果をあげているそうなの
で、今後は通年を通してのボランティアも企画されそ
うです。お年寄りの方とのふれあいも子供達に持たせ
たいので、次回はお孫さんを持つ世代の方にも、ぜひ
ボランティアとして参加していただきたいとの事です。
小井川小のえがおまもり隊も、その世代の方々で結
成されたボランティアパトロールですが、大きな効果
がありました。様々な年代の方が子供の成長に関わり
コミュニケーションの場があるのは、少子、核家族化
が進む時代、子を持つ親としても、ありがたいことだ
なあと感じます。



校庭で鬼決めじゃんけんぼん！



▲ボランティアの伊藤さん（左上）、指導員
の小口先生と楽しみなおやつ時間

登録児童数が60人以上と市内では
3番目に多い小井川小学校の学童ク
ラブに取材に行きました。

ヤングナウ NOW YOUNG NOW

No.185

みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
地域振興



信頼される美容師に

やじま ゆう た
矢島 裕太 さん
(長地小萩2)

- 美容室ジッピー岡谷店にお勤め1年目の矢島裕太さん。
- Q お仕事を選んだきっかけは？
A 初めて髪を切ってもらった美容師に憧れて「自分も」と思いましたが、憧れだけで決めていいか迷っていた時、友人と交わした約束がきっかけで迷いも取れ、美容師になりました。
- Q やりがいは？
A シャンプーをして気持ちいいと言ってもらえたり、お客様から笑顔をいただけた時は、とてもうれしくやりがいを感じますね。
- Q 大変なことは？
A 何事も大変なのは当たり前と思っています。だから前に進むために「大変」をどうようにして楽しくしているのか考えて行動しています。
- Q 休日は何してる？
A 友人と買い物に出掛けたりして、休日でもたくさんの人と触れ合っていて、自分の持つていない「いろんなモノ」を吸収するようにしています。
- Q 将来の夢は？
A 学生時代は周りのみんなに迷惑ばかりかけてきたので、これからは、人から信頼される美容師になりたいです。そして、高校の時に友人と一緒にお店を出そうと約束したので、その約束を実現したいですね。

まず第1歩を！

8月15日正午、姉妹都市締結40周年記念のため来岡したマウント・プレザント市訪問団のみなさんがホスト・ファミリー宅で昼食をとっていたところ、日本全国各地、岡谷市内各地にサイレンが鳴り始め、ホスト・ファミリーと同様に何も知らないマウント・プレザント市のみなさんも立ち上がり、黙とうが始まりました。このサイレンは今年で60年目になる終戦記念を意味するものでした。

60年前は日本とアメリカは敵だったのに、ちょうど3日前、8月12日にカナラホールで行われた姉妹都市提携40周年記念式典では、両国が仲間として国旗を並べ、両市長が市民を代表して40年にわたり築いてきた友好親善を再確認したことが信じられない、とマウント・プレザント市の訪問

団の方は話していました。

40年前に両市の女子高校生の文通から始まった関係は、教育、文化、産業等の交流を通して、両市と両市民の国境を越えた深い友情関係に発展してきました。これは当時の女子高校生の小さな夢だったのかもしれませんが、現在では大勢の夢になり、これからさらに発展していくものと期待されています。

姉妹都市の関係にとどまらず、日常生活や仕事のなかでこの思いを生かして、国籍を問わず全市民の間の国際理解と友好親善に向けて色々取り組んでいきたいという熱意が更に深くなりました。

市民のみなさんも小さな夢があれば、実現に向けてまず第一歩を踏み出してみましょう！



国際交流員の
セーラ・アキレス です

No.11

障害者作品展示・即売会

日時 9月 9日(金) 正午～午後5時
10日(土) 午前10時～午後5時
11日(日) 午前10時～午後3時

場所 おかや総合福祉センター
(諏訪湖ハイツ) ロビー



NPO岡谷市身体障害者協会・手をつなぐ親の会・こだま教室・皮細工の会・諏訪湖畔病院グリーンハウス・ひだまりの家・希望の里つばさ・岡谷市身体障害者福祉協会等、障害者関係団体が障害者の自立と社会参加のために作った作品を展示・発表し、即売も行います。

大勢のみなさんのご来場をお待ちしています。ご協力よろしくお願いします。

No. 76

主な内容

CONTENTS

- ・第8回手話ふれあいの集い他……………13
- ・障害者福祉推進事業他……………12

障害者への理解・協力・支援の輪を広げよう！ 福祉バザーのお知らせ

日時 10月29日(土) 午後1時～
場所 おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)

寄付品を募集します

集めるもの…日常生活用品で衣食住に関係あるもの(衣料品、日用雑貨、台所用品、電気製品、子ども用品など)

※10月28日(金)午前中までにおかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)へお寄せください。

主催 岡谷市障害者福祉推進実行委員会(岡谷市社会福祉協議会内)

ふれあいの集い ぶどう狩り 参加者募集!!

ぶどう狩りで楽しいふれあいを

障害を持った方と地域の方とのふれあいの中からお互いの理解と親睦を深め障害者児の社会参加を広げるために「ふれあいの集い」を開催します。

主催 岡谷市障害者福祉推進実行委員会

日時 10月1日(土)
午前9時30分～午後2時

場所 土田園(塩尻市)
集合 午前9時30分 カノラホール前

参加費 1,000円(3歳未満無料)

参加条件 「ふれあいの集い」の趣旨に賛同される方

申込方法 参加費を添えて市社協へお申し込みください。※定員になり次第締め切ります。

受付開始 9月12日(月)午前8時30分～

申込場所 岡谷市社会福祉協議会(諏訪湖ハイツ)

☎24-2121 ☎24-3555



みんなで築く
みんなの福祉
みんなの未来(あじむ)

発行・編集

岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号

☎ 24-2121

☎ 24-3555

メールアドレス

okasha@alto.ocn.ne.jp

全諏訪手話サークル・聴覚障害者協会共催

第8回 手話ふれあいの集いを開催します

これから手話を勉強したい方、聴覚障害者についてもっと知りたい方、どなたでもお気軽にご参加ください。

(講師は、音声と手話を併用して講演を行います)

日時 10月16日(日) 午前10時～午後3時

場所 おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ) 大会議室(中2階)

内容 ・講演会 午前10時～正午

テーマ 「聴覚障害者の生活事例・自立支援法・ろう者の生活ジョーク」

講師 神奈川県聴覚障害者連盟理事長 野澤 克也先生

・交流会 午後0時15分～2時(野澤先生を囲んで交流)

参加費 500円 (講演会のみの場合は無料)

問合せ 岡谷手話サークル会長 武井りょう子

☎ 24-5341



ホストファミリー(里親)を募集します

ホストファミリーとは…

いろいろな事情で親と一緒に生活できず児童福祉施設に入所しているお子さんを盆、正月、週末など自分の家庭に迎え入れさまざまな生活体験をさせていただく方です。その結果お子さんたちは家族的な絆を深め社会性を育まれます。



受け入れをお願いする期間は1泊2日から1週間程度です。子どもが大好きな方で健康で明るい家庭であれば特別な資格・準備は必要ありません。家族と一緒に普通の生活をしてください。

お子さんの生活費をお支払いします。生活費(食事代、光熱水費等)として公費で1日1,560円お渡しします。

問合せ	諏訪児童相談所	諏訪市湖岸通り1-19-13	☎52-0056
申込み	つつじヶ丘学園	岡谷市川岸上4-12-51	☎22-2547

尊い善意を

ありがとうございます

平成17年6月1日～7月31日

●福祉基金へ

鮎澤要一様 藤原綾子様
小林興隆様 林 基弘様

●ボランティアアセンターへ

紙おむつ・浴衣 匿名様
お茶 1kg

ボランティアいちい会

・おむつ 大島英人様
・リハビリパンツ 130枚
・尿とりパット 200枚

金井金三郎様

・石鹼15個 鮎沢美喜代様

・タオル 笹川マサ様

・下着 横内くに様

・使用済切手

株式会社コーエキ様

岡谷病院庶務課様

カノラホール様

北原かつみ様

社会福祉課様

SUWAガラスの里様

宮坂喜具様

増沢貞子様

仁藤郁夫様 匿名様

使用済みプリペイドカード

岡谷病院庶務課様

仁藤郁夫様

カノラホール様 匿名様